

## 図書館の催し



### ちよだの歴史と文化の講座 発見された江戸城初期の石垣

**時** 3月12日(木) 19時～20時30分  
**定** 200名(申込順)  
**内** 江戸城の石垣や濠は、修理や濠さらいを繰り返し、今日まで残ってきた。令和2年に皇居三の丸尚蔵館整備工事の最中に発見された石垣は、築造からわずか30年ほどで埋められたものだった。築城された当時の環境や築城技術を学ぶ  
**師** 相場峻氏(日比谷図書文化館文化財事務室学芸員) **費** 区内在住者無料、その他の方500円



二の丸濠(『旧江戸城写真帖』宮内庁宮内公文書館所蔵)



### 中学生・高校生対象講座 好きなことと生きていく ～東京藝大アーティスト編～

**時** 3月20日(金・祝) 14時～15時30分  
**対** 美術大学進学に興味のある中学生・高校生とその保護者  
**定** 40名(申込順)  
**内** 多様な素材と表現に挑む5名の東京藝術大学出身アーティストを例に、創作活動の原点などを紹介  
**師** 伊藤久美子氏(美術作家)



講師個展[souvenir for someone] (B-gallery/池袋) Photo by Kenji Agata

### ノルウェーを知る ノーベル賞2023作家 ヨン・フォッセ『朝と夕』を中心に

**時** 3月25日(水) 19時～20時30分  
**定** 200名(申込順)  
**内** ノーベル文学賞を受賞したヨン・フォッセ。人生の始まりと終わりの2日間を描いた小説『朝と夕』を中心に、ノルウェーの文化や価値観を交えて紹介  
**師** 伊達朱実氏(『朝と夕』翻訳者)  
**費** 1,500円、学生1,000円(当日学生証を提示)  
**他** ノルウェー大使館後援



いずれも

**場** 日比谷図書文化館(日比谷公園1-4) **申** HP、電話または直接問合せ先へ **問** 日比谷図書文化館 ☎ 03-3502-3340

— 夢は叶えるもの —

# ターシャ・テューダー人生の軌跡 ～自然とともに、絵本とともに歩んだ人生～

ターシャ・テューダー(1915年～2008年)は、アメリカの絵本作家・挿絵画家。自然に寄り添い、農業や手仕事を取り入れた19世紀風の暮らしをした彼女の姿は、時代を超えて多くの人の共感を集めました。絵本『パンプキン・ムーンシャイン』や『クリスマスのまへのぼん』に描かれた、繊細で叙情的な水彩画と温かな物語は、日本でも長く愛されてきました。本展では、これまであまり紹介されてこなかったニューハンプシャー州での子育て時代の紹介とともに、絵本原画や愛用品、写真資料を通じてターシャの人生と作品世界をひもときます。

**と き** 4月11日(土)～6月14日(日) 4月20日(月)、5月18日(月)休館  
10時～19時(金曜10時～20時、日曜・祝日10時～17時)※入室はいずれも閉室の30分前まで  
**場 所** 日比谷図書文化館1階特別展示室(日比谷公園1-4)  
**費 用** 一般500円、大学・高校生300円※区内在住者・中学生以下の方・障害者手帳などをお持ちの方とその付き添いの方1名は無料(確認できるものを提示)



「スズメの郵便局のバッグ」

**特別展 関連講座** **トークショー ターシャ・テューダー暮らしと作品の魅力**  
**と き** 5月13日(水) 14時～15時30分(開場13時30分)  
**場 所** 日比谷図書文化館  
**定 員** 200名(申込順)  
**講 師** 食野雅子氏(翻訳家)、清水能子氏((株)KADOKAWA編集者)、出原速夫氏(ブックデザイナー)  
**費 用** 1,500円  
**申込方法** 3月25日(水) 10時からHP、電話または直接問合せ先へ



『パンプキン・ムーンシャイン』(1938年)



『クリスマスのまへのぼん』(1999年)



『コーギビルのおいわいごと』(未刊)



「春の秘密の花園」

**特別展 関連イベント** **めぐって集めて! しおり旅×ミニ図書展示**  
区の図書館を巡ってオリジナルしおりを集めましょう!ミニ図書展示も同時開催します。  
**と き** 4月4日(土)～6月14日(日)開館時間中  
※しおり配布はなくなりしだい終了  
**場 所** 千代田図書館(九段南1-2-1区役所9階・10階)、四番町図書館(三番町14-7)、日比谷図書文化館(日比谷公園1-4)



いずれも

**問 合 せ** 日比谷図書文化館 ☎ 03-3502-3340

いずれもターシャ・テューダー ©Tasha Tudor and Family, Inc. 2024

## 編集後記

今号は学校給食を特集。取材はいつもと違い映像広報と合同で行いました。人数制限の関係で私は給食室内に入れなかったため、給食を作る工程の素材は映像から抜粋しました。また、学校のカリキュラムの邪魔にならないよう各素材を1度の取材でそろえる必要があったため、なかなかハードでしたが、取材にご協力いただいた皆さんのおかげで無事完成しました。ありがとうございました。(森永)



この製品は、適切に管理された FSC® 認証林、再生資源およびその他の管理された供給源からの原材料で作られています。